

来週の「売り物記事」はこれ



2017年2月10日号

毎日新聞東京本社 編集局・販促宣伝部

小沢一郎氏インタビュー

「剛腕」再び？ 野党共闘の戦略を聞く

夕刊特集ワイド 13日（月）



「安倍1強」と評される永田町。そんな中で、小沢一郎・自由党共同代表＝写真＝が忙しく動いています。振り返れば、この人が中心となって2度も自民党を下野させた「剛腕」。こんどは野党共闘の仕掛け人として、さまざまな戦略を描いているようです。野党のあるべき姿とは何か。政権交代への道筋は。そして小池百合子・東京都知事をどう見ているのか……。松田喬和・毎日新聞特別顧問が直撃しました。

「共謀罪」を言い換えてはみたけれど

「テロ等準備罪」は必要なのか

オピニオン面 [論点] 15日（水）

共謀罪の趣旨を盛り込んだ組織犯罪処罰法の改正案をめぐり、法案の国会提出前から論戦が過熱しています。捜査機関による乱用への懸念から、共謀罪の関連法案は過去3回廃案になった経緯があるなか、政府は「テロ等準備罪」に言い換えテロ対策を前面に打ち出しています。1億総監視社会となる危険性は……。それとも市民社会を守るにはやむ得ないのでしょうか。



時代が見える——。オピニオン面にご期待ください。

揚げ物を食べよう

くらしナビA面 15日（火）



コロッケ、とんかつ、空揚げ、天ぷら、カキフライと、いずれも食欲をそそる揚げ物ですが、太るのを気にして控えるという人も多いはず。しかし、専門家は「脂質を制限して炭水化物（糖質）を増やせば中性脂肪が増え、かえって肥満や糖尿につながりかねない」と指摘します。おいしくヘルシーに揚げ物を食べ、生きる活力を得るコツを伝授してもらいました。

廃校の利用法

くらしナビA面 17日（金）

少子化が進み、公立学校の廃校が相次いでいます。特に小学校は地域のコミュニティー拠点であり、思い出が詰まった校舎を残してほしいとの要望も寄せられます。ただ放置しては老朽化が進み、防犯上も好ましくありません。維持管理コストもかさみます。知恵を絞って廃校を住民の共有財産として再生し、有効活用している各地の先進事例を紹介します。



おかん飯



おんなのしんぶん 12日(日)



今回の料理はギンナンのおこわ。お手軽に電子レンジで作ります。もち米はレンジと相性がよく、おこわは意外に簡単です。ギンナンを割って薄皮をむいているうちに、重大な問題が発覚します。水加減を誤ると「おこわおかゆ」という独創的な料理の出来上がり。お年寄りが食べやすい新メニューが、ひょうたんから駒のように完成しました。料理を楽しみましょう。

花粉症で果物・野菜アレルギーに

医療・福祉面 15日(水)

果物を食べて口やのどがかゆくなったり、いがいがしたりする果物アレルギーの人が増えているといわれています。実は花粉症と関連が深く、大人に多い。花粉症を起こす原因物質が果物や野菜に含まれる物質に似ているため、体の免疫の仕組みが反応してしまうからです。花粉症の種類によって、アレルギーを起こす果物は異なる。花粉が飛散するこれからの季節、注意が必要です。

